

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
英語教育専修	後期	月	12	英語C	門田 守	身近な話題をテーマにした英語コミュニケーションを楽しむ授業です。ほとんどの資料は投影表示するので、テキストなしでも受講可能です。複数回受講も歓迎です。
教育学専修	後期	月	34	生涯教育史特講	板橋孝幸	本授業では生涯教育、とりわけ働きながら学ぶ勤労青少年教育に焦点をあて、各時代における位置づけと歴史的変容について文献を購読する。社会教育だけでなく学校教育の現状にも着目しながら、戦前・戦後の教育制度・政策の発展過程を踏まえつつ、生涯教育・勤労青少年教育の特徴を考察する。一部見学が不可となる回があります。
教育学専修	後期	月	34	教育方法学特講	赤沢早人	教育学専修の専修専門科目です。たんに「教科書の内容をわかりやすく教える」だけではなく、「より主体的に、深く学ぶ」ための授業のあり方を追究します。講義科目ですが、演習も多く取り入れています。受講生が授業をする場面もあります。自由に見学、参加して下さい。
社会科教育専修	後期	月	34	地誌学概論	根田克彦	授業では、イギリスを事例として、地誌学とはどういうものか、学校教育ではどのように地誌を教えるべきか、なぜ地誌が必要なのか、そのことを理解していただくことが目的です。一部見学不可となる回があります。
数学教育専修	後期	月	34	数学教育基礎	近藤 裕	算数・数学教育における目的・目標、内容、方法、評価などに関する基礎的な事項についての理解を深め、算数・数学の授業計画、改善を行うための基礎的能力を身につけるために、教員が講義をしたり、学生が個人で問題を解いたり、グループで資料についての考えを議論したりします。一部、見学不可となる回があります。
英語教育専修	後期	月	34	外国語コミュニケーション(英語)M	門田 守	身近な話題をテーマにした英語コミュニケーションを楽しむ授業です。ほとんどの資料は投影表示するので、テキストなしでも受講可能です。複数回受講も歓迎です。
英語教育専修	後期	月	34	外国語コミュニケーション(英語)L	アムンルド トーマス	この英語で行われる授業においては、今日の社会問題にかかわる事柄について、読み、聞き、ディスカッションをします。また、自分の調べたことについてのプレゼンテーションも行います。授業への参加も歓迎します(授業の終わりまでいることが求められます)。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
文化遺産教育専修	後期	月	34	絵画Ⅵ(絵画伝統技法)	大山明彦	『鳥獣戯画』甲巻の一場面を、上げ写しの技法を使って模写します。基本的に授業見学だけとなります。また実習室の広さから最大5名までとします。
理科教育専修	後期	月	56	化学概論Ⅱ	梶原 篤	化学の基礎としての量子化学の授業です。高校の物理では取り上げられているが、化学の教科書には載っていない前期量子論を手掛かりに、電子、陽子、中性子の発見から原子の構造、化学結合の成り立ち、物質の立体構造を決める要因などを学びます。第7回前後に中間試験を実施する場合があります。
技術教育専修	後期	月	56	電気回路学	藪 哲郎	電子回路の講義です。オペアンプ、ダイオード、トランジスタの使い方を学びます。
英語教育専修	後期	月	56	小学校外国語活動	ファーガソン ピーター	このクラスでは小学校英語をどのように教えるかについて、基本的なことを学びます。特に、小学校英語の内容の理解と語彙の指導について中心に扱います。
教育学専修	後期	月	78	カリキュラム論A	赤沢早人	教師が「なぜ」「何のために」「何を」教えるのかについて考えます。「分かりやすく教える」だけが教師の専門性ではありません。子どもたちにどう育ててほしいのか、そのために教師はどのような指導を行うべきなのか。こういったことを、カリキュラムや教育課程というキーワードを手がかりにしながら、深めていきます。自由に見学、参加して下さい。
数学教育専修	後期	月	78	算数	舟橋友香	小学校算数科の目標について理解し、指導内容の数学的背景および教育的価値について、研究課題の解決を通じて多面的に検討する授業です。授業公開日は10月15日、22日、29日です。
音楽教育専修	後期	月	910	ソルフェージュ	前田則子	授業では、1人1台電子ピアノを使って、音やリズムや音色を考え、表現を工夫して発表を行います。友達との合作など、一緒に楽しみながら見学してください。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
美術教育専修	後期	月	910	デッサンⅡ	狩野宏明	木炭を用いた絵画制作を通して、絵画に関する基礎的な造形力を養うと共に、各自の主題に応じて知識・技能を主体的に活用できる力を養います。 基本的に授業見学ですが、短時間の技法体験を実施する場合があります。 教室のスペースの関係上、定員10名とします。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00～10:30
3・4時限	10:40～12:10
5・6時限	13:00～14:30
7・8時限	14:40～16:10
9・10時限	16:20～17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
特別支援教育専修	後期	火	12	特別支援教育原論	越野和之	この授業は1回生向けの入門期の授業です。「特別支援教育」ということばがなにを意味するのか、戦後の日本における障害のある子どものための学校教育の歴史を振り返りながら、特別支援教育の意義と課題について考察します。12月末に中間試験を実施する予定(日時未定)ですので、その回およびテストの復習の回は見学不可となります。
家庭科教育専修	後期	火	12	家族関係学	立松麻衣子	現代家族の課題を追究しながら、知識を深めていきます。多くは講義の見学ですが、講義回によっては討論に参加したり、発表を見学してもらうことがあります。一部見学不可となる回があります。
理科教育専修	後期	火	34	有機化学	山崎祥子	有機化学の基礎を学びます。有機化学とは炭素化合物の化学です。有機化合物(炭素化合物)の性質、合成、反応について講義します。
音楽教育専修	後期	火	34	中等教科教育法Ⅳ 音楽	劉 麟玉	この授業では、受講生は模擬授業を行うことが前提です。中学校音楽科の表現領域の活動の1つである「創作」の指導法を中心に学びます。講義内容によって、活動に参加してもらうこともあります、基本的に見学だけです。
保健体育専修	後期	火	34	運動と健康	高木祐介	健康の両輪といわれる「運動」と「栄養」について、医学的・保健学的・社会学的・歴史学的に学びます。見学可能です。一部見学できない回があります(例年でいきますと、12月末の2回、1月の最初、15回目の講義、は見学不可です)。
保健体育専修	後期	火	34	初等教科教育法(体育)	高田俊也	「体育とは何か」や「子どもたちに体育を通して何を教えるか」を学習し、そのことを踏まえ、その“何”をどのような形(方法)にして子どもたちに伝えるかを学習する。具体的には、跳び箱や鉄棒などの教材を例に、どのように教えれば(教師のテクニック等)良いのか、また、どのような方法で教えれば良いのかについて考える授業です。また、内容によっては見学できない回があります。
家庭科教育専修	後期	火	34	保育学	中川 愛	この授業では、講義や観察実習を実施しながら、乳幼児の発達や生活について、理解を深めていきます。また、乳幼児が健全に成長していくためには、どのようなかわりや援助が必要なのか、保育の意義及び保育のあり方について考えます。基本的に授業見学だけです。一部見学不可となる回があります。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
教育学専修	後期	火	56	カリキュラム論A	赤沢早人	教師が「なぜ」「何のために」「何を」教えるのかについて考えます。「分かりやすく教える」だけが教師の専門性ではありません。子どもたちにどう育てほしいのか、そのために教師はどのような指導を行うべきなのか。こういったことを、カリキュラムや教育課程というキーワードを手がかりにしなが、深めていきます。自由に見学、参加して下さい。
教育学専修	後期	火	56	カリキュラム論	橋崎頼子	全専修対象の教職科目です。カリキュラム編成に関する基本的な理論について、講義を通して理解を深めます。グループワークも一部取り入れて内容に関する考察を行います。基本的に授業見学だけです。一部見学不可となる回があります。
教育学専修	後期	火	56	教育哲学・思想特講	後藤 篤	教育学専修の専修専門科目です。「教育とは何か」という根源的な問いについて、文献講読を通じて理解を深めるとともに、現代的視野からの議論、考察を行います。一部見学不可となる回があります。
心理学専修	後期	火	56	人間環境心理学	豊田弘司	対人関係に関する心理学トピック(社会的スキル, 異性関係スキル, 対人魅力等)と環境心理学に関するトピック(物理的環境の影響, 空間, 色彩の影響等)について講義します。
特別支援教育専修	後期	火	56	子どもの発達と心のケア	大西貴子	この授業では、幼児期から青年期にかけての子どもの心の発達と、それぞれのライフステージで起こりうる心の問題について学び、教師としてできる対応について考えていきます。精神科、臨床心理学分野の内容を含みますので、ご自身の精神状態が不安定な方はご遠慮ください。
理科教育専修	後期	火	56	地学概論II	藤井智康 和田穰隆 信川正順	15回を3つに分け、(1)地球(表面地形、内部構造、プレートテクトニクス)、(2)海洋(構造・循環、潮汐・潮流、津波・高潮、大気との相互作用)、(3)天体(恒星の明るさ・分類・進化、銀河と銀河団、宇宙の歴史、望遠鏡)に関わる基本的事項を解説します。
英語教育専修	後期	火	56	国際理解教育演習 I	佐藤臨太郎	「異文化」「国際理解」に関連した文献を読み内容を理解した上で、様々な活動を英語で行い、英語で議論し、さらにプレゼンテーションすることにより、英語教師として必要な英語での受信・発信能力を高めることを目的とした授業です。内容によっては英語での議論に参加してもらうこともあります。一部見学不可になる回があります。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
英語教育専修	後期	火	56	英語学特講	米倉よう子	日英語対象言語学の基礎を学びます。授業用資料はできるだけ参加者分も準備しますが、大量になるので、入手可能なものについてはあらかじめ自分で入手し、目を通しておくのが望ましいです。授業で読む文献一覧は、シラバスに記載予定です。一部見学不可となる回があります。
美術教育専修	後期	火	78	初等教科教育法(図画工作)	宇田秀士	小学校の教員免許状を取得するための授業科目です。図画工作科の授業や題材をどのようにするのかについて、模擬授業をしながら深めていきます。100人程度の受講者がいます。
文化遺産教育専修	後期	火	78	専修基礎ゼミ	金原正明	考古学的文化遺産の基礎的な内容を概観します。
音楽教育専修	後期	火	910	合唱Ⅱ	水野亜歴	この授業では演奏会に向けて、様々な国の作曲家の楽曲に取り組み、知識や技能、表現力を高めます。参加は見学となります。
保健体育専修	後期	火	910	スポーツ医学	笠次良爾	スポーツ傷害予防に重点を置き、指導者が押さえておくべきスポーツ医学の知識ならびに技術について、現場実践に生かせる講義ならびに実習を展開します。材料の必要な実習については、見学のみとなります。また一部見学できない回があります。
家庭科教育専修	後期	火	910	中等教科教育法Ⅳ(家庭)	村上睦美	主に調理実習や被服実習における授業づくり及び指導方法の工夫について考察します。さらに新たな教材を考案し、模擬授業を実施してその検討を行います。講義内容によっては討論に参加してもらうことがあります。一部見学不可となる回があります。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
理科教育専修	後期	水	12	中等教科教育法Ⅱ(理科)	石井俊行	中学校理科の内容を実際に授業を行うことで、科学的知識、実験・技能、及び子ども達への発問、授業の進め方等を習得することをねらいとして行います。そのため、毎回2人の学生が模擬授業を行い、その授業に関する議論、教員からの補足説明を加えて、授業実践力を身につけさせます。
美術教育専修	後期	水	12	幼児の造形表現	竹内晋平	幼稚園の教員免許状を取得するための授業科目です。描いたりつくったりすることを通して、幼児がどのように成長していくのかについて学びます。「まとめ」や試験などを行う回は見学不可となります。
技術教育専修	後期	水	12	中等教科教育法Ⅱ(技術)	世良啓太	主として、中学校技術・家庭科技術分野の年間カリキュラムの構築、教材・教具の検討、模擬授業を行っています。基本的に授業見学ですが、講義内容によっては協議に参加してもらうことがあります。一部見学不可となる回があります。
理科教育専修	後期	水	34	初等教科教育法(理科)	森本弘一	小学校理科生物分野の指導法を実験観察を交えて行います。見学者の人数によっては、実験観察に参加してもらうことも可能です。一部見学不可となる回があります。
保健体育専修	後期	水	34	スポーツ社会学	高橋豪仁	「楽しい体育」の考え方の基になった理論について説明します。また、体育・スポーツと政治、経済、メディアなどとの関係について検討します。見学者の授業参加形態は、見学のみです。
技術教育専修	後期	水	34	木材工作理論	谷口義昭	木材を加工するときに必要な基礎的な知識を学びます。内容は、高校の生物、化学、物理、をベースにしますから、高校の理科がどのように大学で活用されるかが分かります。
文化遺産教育専修	後期	水	34	アジアの中の日本美術史	山岸公基	上古～奈良時代盛期(大仏)までの美術を概観します。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00～10:30
3・4時限	10:40～12:10
5・6時限	13:00～14:30
7・8時限	14:40～16:10
9・10時限	16:20～17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
家庭科教育専修	後期	木	34	子どもの食と栄養	杉山 薫	おもに乳児期・幼児期の食生活について学びます。本授業は演習科目であるため、学習内容の講義のほかに、献立の作成、離乳食の調理、発達障がい児支援施設「仔鹿園」での障がいをもつ子どもの食生活に関する現場実習などの実習を含みます。
英語教育専修	後期	木	34	英語H	ファーガソン ピーター	このクラスは多くの活動やタスクを通じて英語の熟達度を上げることを目的としています。受講者は言いたいことと、実際に言えることのギャップに気づくことが必要ですが、活動を通じてこの気づきを経験し、学んでいきます。
心理学専修	後期	木	56	心理学概論	中山留美子 出口拓彦 市来百合子 石井 僚	子どもの発達や記憶の仕方、対人関係や無意識など、心理学の基礎となる様々な知識を学びます。具体的には、発達心理学、学習心理学、社会心理学、臨床心理学に関するトピックを、4名の教員が専門性を活かしながら授業を担当します。基本的に講義がメインですが、グループ活動などを行うことも少なくありません。
国語教育専修	後期	木	56	日本文学概説Ⅱ	日高佳紀	文学を読み解くための基礎的理論を学んだ上で、近代文学作品の具体的な表現と時代背景との接続を図っていきます。
国語教育専修	後期	木	56	日本語学研究	前田広幸	平曲の譜本や近松の浄瑠璃正本の講読を通じ、当時の発音について推定する手順の基礎を学びます。
国語教育専修	後期	木	56	中等教科教育法Ⅱ	棚橋尚子	中学校国語科の授業内容や方法を理解し、学習指導案を書き、実践する授業です。模擬授業を展開する回はパフォーマンステストを兼ねているため見学はできません。
社会科教育専修	後期	木	56	地域文化論	岩本廣美	「奈良の自然と食文化」を中心に講義や実習などを行っています。実習園は、大学から徒歩10分ほどのところにある自然環境教育センター奈良実習園のことで、景色の良いところです。この施設の見学も兼ねて気軽に来てください。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00～10:30
3・4時限	10:40～12:10
5・6時限	13:00～14:30
7・8時限	14:40～16:10
9・10時限	16:20～17:50



2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
数学教育専修	後期	木	56	数理の世界	川崎謙一郎 高木祥司 高橋亮	おもに代数学・解析学・確率論/統計学の視点で、数学/数理の世界の1端を紹介します。基本的に授業見学ですが、講義内容によっては授業に参加してもらうことがあります。一部見学不可となる回があります。
数学教育専修	後期	木	56	情報数理学	伊藤直治	本講義の目的は、授業科目「情報数理基礎」に引き続き、数理モデルを用いた数理的問題解決の手法を学ぶことです。
音楽教育専修	後期	木	56	指揮法Ⅱ	北條美香代	学校教育現場において必要不可欠な技術の獲得を目的とし、前期展開されている指揮法Ⅰをさらに発展させ、指揮の基礎技法、スコアリーディングの基礎技法(クレ読みによる移調楽器奏法)を学びます。授業見学のみになります。また、一部見学不可となる回があります。
美術教育専修	後期	木	56	工芸Ⅱ	原山健一	土という素材の研究、テクスチャーの発見から、器への活用という制作を通じて、陶芸という表現分野の特質や魅力を理解する授業です。基本的に授業見学とします。教室のスペースの関係上、授業見学のみとし、定員10名とします。
保健体育専修	後期	木	56	公衆衛生学	笠次良爾 高木祐介	公衆衛生について、学校教員が押さえておくべき内容を意識した講義を行います。基本的に授業見学ですが、講義内容によっては討論に参加してもらうこともあります。また、一部見学できない回があります。
技術教育専修	後期	木	56	情報技術実習	藪 哲郎	最初の約10週はコンピューターのしくみを学ぶ実習です。パソコンを操作して学びます。残りの約5回はロボット教材を用いたプログラミングです。
技術教育専修	後期	木	56	栽培学原論	箕作和彦	栽培技術、栽培環境および植物生理を理解して、植物栽培の基礎について説明します。基本的に授業見学ですが、植物栽培に関する討論に参加してもらうことがあります。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
英語教育専修	後期	木	78	国際理解地域研究	門田 守	イギリスの身近な文化について、映像を含むさまざまな資料を用いて理解を深めましょう。ほとんどの資料は投影表示するので、テキストなしでも受講可能です。複数回受講も歓迎です。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
心理学専修	後期	金	12	学習心理学特講	石井 僚	本授業は、学習心理学を中心とした心理学の諸理論と人間のパフォーマンスとの関連についてテキストを用いて学ぶものです。
心理学専修	後期	金	12	発達心理学	中山留美子	人間が発達するとはどういうことなのか、子どもの発達が彼らの日常生活とどうつながるのかという、発達心理学の基礎的考え方と知識の修得を目指す授業です。講義中心ですが、時々個人やグループでのワークを組み込みます進行に応じて一緒にワークに取り組んだり、グループに参加してもらうことも可能です。
国語教育専修	後期	金	12	古典文学再入門 『竹取物語』を読み直す	有馬義貴	中学校・高等学校における定番教材の一つでもある『竹取物語』を読み、その魅力や性質を探ります。一部見学不可となる回があります。
幼年教育専修	後期	金	34	幼児と教育	廣瀬聡弥	保育(幼児教育を含む)とは何か。保育の意義、目的、内容、方法、成立の歴史など、乳幼児の発達において重要な保育の原理について学びます。基本的に授業見学だけですが、講義内容によっては討論に参加してもらうことがあります。
特別支援教育専修	後期	金	34	知的障害教育方法	玉村公二彦	本講義では、知的障害の概念とその教育の変遷をたどり、社会の発展とともに知的障害への対応が変化してきた経過を概観していきます。子どもの発達過程と障害について、ライフステージごとに概観し、知的障害のある児童生徒の発達の理解を促すとともに、特別支援学校、特別支援学級等における知的障害教育実践の模索と教育課程の歴史と実際について学んでいきます
理科教育専修	後期	金	34	量子力学の世界★(量子力学基礎)	松山豊樹	20世紀初頭に発見された量子論、相対論といった現代物理学の代表格である量子力学について学びます。概説的な総論ではなく具体的なモデル解析を行うことで古典論から量子論への概念的跳躍を理解します。その解析のために微積分学、ベクトル、行列といった線形代数の知識が必要です。受け身の受講にならないよう、板書回答を求めるなどアクティブ・ラーニングの要素を取り入れる工夫をします。
家庭科教育専修	後期	金	34	食生活論	村上睦美	食生活について、環境、経済、社会、健康などの観点から問題点を見出し、私たちのこれからの食生活の在り方を考察します。講義内容によっては討論に参加してもらうことがあります。一部見学不可となる回があります。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
国語教育専修	後期	金	56	漢文学研究	橋本昭典	漢文読解の授業です。この授業では中国古典のうち、『論語』とその注釈を読んでいます。授業は受講者が資料を作り発表する形式で、それを見学してもらうこととなります。
英語教育専修	後期	金	56	英米文学史Ⅱ	門田 守	英文学の歴史を楽しく学びましょう。ほとんどの資料は投影表示するので、テキストなしでも受講可能です。複数回受講も歓迎です。
教育学専修	後期	金	78	生涯教育計画特講Ⅰ	片岡弘勝	教育学専修の専修専門科目であると同時に、社会教育主事任用資格取得に関わる必修科目です。生涯学習・生涯教育の計画化に関して、理論と実践事例に基づき考察します。一部見学不可となる回があります。
社会科教育専修	後期	金	78	地域生態論	河本大地	人間は、自然の中で生かされています。本科目ではこのことを意識し、人間の活動と自然環境との関わりをローカルからグローバルまでのさまざまなスケールでとらえ、持続可能な社会のあり方を考えます。小さな教室での少人数の科目ですが、どうぞお気軽にお越しください。
社会科教育専修	後期	金	78	経済学	森 伸宏	ミクロ経済学の基礎的な理論を学びます。市場による資源配分機能について学びます。
理科教育専修	後期	金	78	論理と物理科学	中村元彦	論理的・批判的思考力などの汎用能力についての知識とその能力を育成し、本、新聞などの読解力が少しでも向上し、少しでも騙されずキチンと判断できるようになることを目指すものです。授業見学だけでなく、実際に学生と一緒に問題を解いてもらうこととなります。一部見学不可となる回があります。
保健体育専修	後期	金	78	体育原理	井上邦子	「人間にとって体育・スポーツとは何か？」という根本的な問題を、様々な視点から考えていく授業です。参加形態は基本的に授業見学ですが、授業内容によっては議論に参加することも可能です。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00～10:30
3・4時限	10:40～12:10
5・6時限	13:00～14:30
7・8時限	14:40～16:10
9・10時限	16:20～17:50

2018年度 公開対象授業一覧 後期

主な関連専修	学期	曜日	時限	授業科目名	教員名	教員からのコメント
家庭科教育専修	後期	金	78	調理学実習	村上睦美	学校現場の調理実習における衛生管理、調理法、準備などの実習指導について必要な知識や技術を身に付けます。
英語教育専修	後期	金	78	英米文学作品研究	門田 守	英語の短編小説を読んで、いろいろな読み方の可能性を探りましょう。ほとんどの資料は投影表示するので、テキストなしでも受講可能です。複数回受講も歓迎です。

<授業時間割表>

1・2時限	9:00~10:30
3・4時限	10:40~12:10
5・6時限	13:00~14:30
7・8時限	14:40~16:10
9・10時限	16:20~17:50